

平成 30 年 12 月 8 日
経営情報学部 経営学科
准教授 朴 唯新

平成 30 年度県立広島大学地域戦略協働プロジェクト 西国街道と京橋川を軸とした京橋町界隈の魅力づくり

活動報告

事業の実施内容

広島市では、都心ビジョンにおいて八丁堀・紙屋町地区と広島駅周辺地区を 2 つの都心として位置付け、この 2 地点をつなぐ「西国街道」などの活用について検討している。「西国街道」とは江戸時代に、京都と下関を結ぶ山陽道を、広島藩では「西国街道」と呼んでいたことからきている。この西国街道の南区区間において、愛宕踏切・猿猴橋間は大規模な再開発によりまちづくりが進んでいるが、猿猴橋・京橋間の特に京橋町部分については、住宅・商店の多くが駐車場に変わるなどにぎわいを失いつつあるが、京橋町界隈には大規模マンションが次々と建設されて人口密度が高くなり、広島市において京橋・稲荷橋間には「水辺のオープンカフェ」が新設されるなど新たな魅力資源の出現も見受けられている。今回の事業では、2 つの都心とそれをつなぐ西国街道における京橋町界隈の「役割」の変化やこの地区の「強み・弱み」などを踏まえて、本学学生・南区役所・住民等とともに、より魅力ある地域づくりの方向性を探るものである。また、このプロジェクトを通して住民等による主体的な魅力づくり活動の契機となることを期待する。

プロジェクトの進捗状況及び成果の概要

①本プロジェクトに関する研究会開催

朴ゼミ 3 年生の学生 3 名たちは南区役所市民部地域起こし推進課の皆様と一緒に「西国街道」と「水辺のオープンカフェ」に関する研究会を 10 回開催している。

南区役所と打ち合わせの様子



南区役所との研究会

日時：8 月 3 日（金）11 時から 12 時
場所：南区役所地域起こし推進課
内容：地域や「水辺のオープンカフェ」への考えや思いについて意見交換。周辺地域への理解を深める。

③ 広島市経済観光局観光政策部丸本さんへのインタビュー

日時：9月27日（木）11時から12時

広島市と打ち合わせの様子

場所：広島市経済観光局観光政策部

内容：広島市経済観光局観光政策部の丸本さんから「水辺のオープンカフェ」の現状について説明を聞き、地域住民（町内会）、オープンカフェ関係者へのインタビュー・アンケート調査へのご協力の支援について打ち合わせを行った。



④ インタビュー・アンケート調査の準備

学生たちを中心として、「水辺のオープンカフェ」の経営者へのインタビュー（5店舗）・アンケート調査を行った。アンケートの対象は本学学生（254人配付中210人回答（82.6%）、地域住民（83人配付中29人（34.9%））調査し、今後観光客へのアンケートについて調査準備中である。

「水辺のオープンカフェ」の経営者との
インタビュー調査

地域・学生へのアンケート調査票

